



議員でつくる広報誌

# むかわ議会だより



縄文遺跡の発掘（二宮地区）



丹頂鶴の親子（仁和地区）



恐竜の新種発見（稻里地区）

2 9月定例会

5 ここが聞きたい!! 7議員が一般質問

12 委員会レポート

14 議会広報研修会

No.29

2013. 10. 31 発行



むかわ町議会

☎ 054-8660 北海道勇払郡むかわ町美幸 2丁目 88番地



議会広報委員会

☎ 0145-42-2486 FAX 0145-42-4994





# 第2、3回議会臨時会

## 開催される

第2回

町議会臨時会

7月25日

議案

質疑

津川篤議員

本案件は一度不落札となりましたが、主な原因是、また、今後何か対策を考えていますか。

◆平成25年度穂別町民センター改修工事の請負契約締結

6千489万円で契約締結するものです。

第3回

町議会臨時会

10月7日

議案

◆鵡川町民体育館耐震改修工事の請負契約の締結

1億7千62万円で契約締結するものです。

津川議員 今後、東日本大震災復興に合わせて、東京オリンピック需要が始まると考えられます。不落札となるべく減らすために対応を考えるべきではないでしょうか。

山口憲造町長 今回の様な結果は、本町だけではなく多くの自治体、官公庁も同様の結果が生じています。

それらの情報の把握と、今後の政府の経済対策を見据えながら臨機応変に対応していくります。

## 胆振管内

### 町議会議員研修会

胆振管内の町議会議員研修会が10月2日議員、議会事務局職員81人が参加し、

壮瞥町で開催されました。開会に先立ち、北山洋子議員、三上純一議員他8人が

10年以上の議員活動の功績が認められ、自治功労者として表彰を受けました。竹中喜之議長会長をはじめ、

来賓の方々から今後においても更なる活動を期待し、

山口義雄建設水道課参事

多目的トイレの新設。改修する部分については、男性側に洋式トイレが3器、小便器が6器。女性側には、

洋式トイレを4器設置します。

お祝いの言葉がありました。研修会は「来道外国人観光客によるサイクリング観

光の振興に向けた基礎調査「むかわ町議会基本条例」を制定することになります。

議員の責務や町民と議会の関係を定めた条例となっています。

より開かれた議会をめざすため広く町民のみなさんからの「」意見を募集しています。

議会活動の基盤として「むかわ町議会基本条例」を制定することになります。

議員の責務や町民と議会の関係を定めた条例となっています。

議会活動の基盤として「むかわ町議会基本条例」を制定することになります。

▼意見募集期間  
平成25年10月21日(月)～平成25年11月15日(金)まで

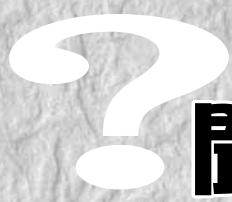
▼資料の入手方法  
条例の素案及び意見募集要領等は、次のとおりで閲覧及び配布を行います。

・【本庁】議会事務局  
【支所】地域振興課  
(企画管理G)

・町ホームページ  
<http://www.townmukawajg.jp>

▼お問い合わせ

むかわ町議会事務局  
0145(42)2486まで



# ここが聞きたい!!

7人の議員から一般質問がありました。

# Q&A

※ このページは質問者によって作成しております。

野田省一議員 3月の定例会で町長が地元に籍を置く商店が危機的状況との見解を示され、また地元外に籍を持つ企業が金券の50%を回収していることが明らかになりました。地元に籍を置く商店に金券の利用を制限するべきと提案をし、見解を求めましたが、答弁では商工会の方に委ねる趣旨の発言をされました。その後、商工会長より、地区限定あるいは穂別地区限定で使用範囲を改める要望を口頭で要請をしましたが、要請は受け入れなかつたと聞いております。議会答いますが、見解を伺います。

山口憲造町長 プレミアム商品券は商工会にその手法なり工夫を委ね、商工会の中で議論され、今の形態になりました。私の答弁は、町がやるより商工会にその取り扱いを委ねることによって、その原資をさらに独自の工夫をすることも可能ですから、商品券の取り扱いを委ねたものです。

山口町長 全てとは思っていませんし、両地区に必要なものは必要として、判断していきます。

山口町長 高齢者の方の買い物に困難があるということが実態なのかなは、現状の市街地の中で商店が運営している以上、それ

は、本意ではありません。これまでの経過を踏まえれば、商工会として受け入れた結果、途中で取りやめとなるというのは、いかがなも

A	Q
工夫を委ねる	プレミアム商品券の使用制限その後



野田省一  
議員

は、本意ではありません。これまでの経過を踏まえれば、商工会として受け入れた結果、途中で取りやめとなるというのは、いかがなも

野田議員 商業施設では両地区には物理的な違いがありますから同じ施策では不具合が生じますし、穂別地区においては、このままで商業者が衰退していく、交通弱者にとって生活がしづらくなります。物理的な差異があつても同じ手法で一つを縛るという考え方からも続けていく考えですか。

高齢者が困るのにそれでもよいのですか。

そう考えていいのならとても残念です。

野田議員 地元商業者に工夫をして競争して欲しいとは、もつともですが、町長が施政方針で、商店街は高齢者に不可欠なもので、活性化のシンボルであり、これらが危機的状況であると認識されているにも関わらず、委ねた商工会が新たな対策を打診しても緩和しないと考えてよろしいですか。

野田議員 地元商業者に工夫をして競争して欲しいとは、もつともですが、町長が施政方針で、商店街は高齢者に不可欠なもので、活性化のシンボルであり、これらが危機的状況であると認識されているにも関わらず、委ねた商工会が新たな対策を打診しても緩和しないないと考えてよろしいですか。



実りの秋（カボチャ）

品券の対象から排除されば、逆に町民の皆さんはないかと思っています。なぜ排除をするのかと考え方が多いと思います。商工会の皆さんの創意と工夫をお願いしたいと思います。

ホッピー通りの歩道の補修について質問がありましたが紙面の都合上割愛いたしました。

A	Q
認知症高齢者支援ネット トワーケ事業の課題は 者対応	認知症高齢者支援ネット トワーケ事業の課題は 者対応



三上 純一  
議員

三上純一議員 全国の65歳以上の高齢者のうち、認知症患者は約15%を占めるまで増加しているといわれています。

町内における緊急時の体制として、認知症高齢者支援ネットワーク事業を展開していますが、課題として捉えているのは、

竹中ひろみ町民生活課主幹  
平成20年9月から認知症の方の行方不明の予防と早期発見・保護を目的に、認知症高齢者支援ネットワーク事業を実施しています。

三上議員 認知症をテーマにした講座の開催状況やサポートの養成進捗状況は、また、ネットワークに未登録な方への対策が求められますし、徘徊高齢者位置情報検索システム(GPS)を積極的に活用するための

自分はまだ大丈夫という  
ことなどから登録手続きが  
進まないこともあります。  
また、地域での声掛けや見  
守りなどの活動も開始され  
ていることから、行政の介  
護予防サービスや認知症支  
援対策といった公助が相互  
補完していくことが重要と  
考えています。

## Q 公共施設トイレは 和式から洋式に

サポーターは約100人  
程度の方が講座を受けています  
が、他に商工業者や金融機関などの組織で取り組んでいるところもあります。  
GPSの活用もミニター期間として貸出す方法も考えていきます。

また、公共施設のトイレは、高齢者や障害者に優しい和式から洋式に変えるべきでは。

**Q 公共施設トイレは  
和式から洋式に  
A 計画的に進めます**

**A** Q 文化財専門職  
員継続配置を

A 現段階では期  
限付き雇用

富士副町長　今回、二宮地区でのメガソーラー整備のための事前調査に当たる嘱託職員を雇用していますが、期限付きで雇用しています。

元気で花壇づくり  
(汐見2区老人クラブ・若汐会)

竹中町民生活課主幹 每年、検討は、  
両地区で介護予防講演会を  
町主催で行い約50人が参加  
しています。

が、不便なく快適に利用できるようにしていきます。

恐竜化石の普及効果 地球体験館にも  
三上議員 地球体験館は集客が急増している。機能転換の考え方方に変わ  
りは。

山口町長 地球体験館のま  
までの運営は厳しい状況です。また、老朽化によって大規模改修が必要になりましたが、しかし、恐竜化石の発見によって思わぬほどの大きな効果も出てきました。さまざまな点も考えながら議論していくことになると考えています。

# Q 公共施設の統廃合の考 えは

三

具体的な検討はあります  
せん



佐藤 守  
議員

**A 合併特例債は5年間延長**

**Q 国への継続的財政支援の要請は**

**佐藤守議員** 公共施設の統廃合は広大な面積での合併で現実には無理があると思ふが今後統廃合の考えは。

阿部博之 総務企画課長 公  
共施設の統廃合の検討に際しては、施設の利用実態を見極める必要があると考えます。個々の施設の統廃合を今後どうするかという具体的な検討に入っているものはありません。今後公共施設の統廃合を検討する段階になりましたら、行政サービスを低下させないため方策を検討しながら町民の意見を十分に聞きながら判断していきます。

高田純市総務企画課主幹  
合併特例に係る財政支援のうち、現時点では合併特例債及び地方交付税の算定外です。いずれも合併後10年間の期限であり、1つの市町村として落ち着くには期間が短く、大きな課題となっていました。この共通  
り、地域づくりに本格的にはまだ至っていない中で特例債の延長要望をしたところです。本町も28年から一本算定外になると5年間で5億円ほどの交付税が減額されます。ほとんどの合併した市町村は道半ばであり、財源を一定程度、特例債と

山口町長 平成22年からハウスの増棟特別対策を実施し3カ年で、147棟助成しております。今後、農業後継者、新規就農者の増棟については助成を継続しますが、更新ハウスについては利子補給をしていく町の農業振興特別資金を活用してほしい。

**佐藤議員** 昨年の12月に中長期財政運営指針が示され平成32年までの指針ができていますが、むかわ町の今差し迫った課題は。

## A 特別資金制度の活用で

Q 更新ハウスへ

同様に延長するよう要望は  
していますが非常に厳しい  
です。

早いものは35年経過しています。耐用年数が約20年ですから今後強風、台風で壊

の施設園芸花卉も含め20億の体制が自己責任では崩れる恐れもありますが。

けにとはならないわけで、整合性をとるには難しいと申します。施設栽培という振興で17億円も販売額があるわけですから、ここを伸ばしていくけるような振興策をしていくべきだ、今後とも生産者団体と議論をしていきます。基金については変動がない限り継続していきます。



生産が増えているトマト

**Q 公共施設の暑さ対策は  
網戸の設置などを行  
ます**



**大松紀美子  
議員**

高田純市総務企画課主幹  
当面は各施設において、網戸の設備がない集会施設や児童生徒の利用施設について、網戸設置を行い、来年春には網戸の不良箇所を修繕し経過を観察して行きます。

**Q 四季の館・道の駅  
に飲料水、炊事施  
設、コインランド  
リー施設の整備を  
行います**

大松議員 道の駅の駐車場には全国各地からのキャン

大松議員 町は交流人口の拡大を図るとしています。四季の館は複合施設として他はない施設です。町に来てくれる人たちの利便性を図り、観光施設としてとらえることが必要と考えます。

大松議員 高齢者が行方不明になるという痛ましい出来事がありました。高齢者の「気づき」を多くの町民に持つてもらうための具

大松紀美子議員 ここ近年の暑さはきびしく、高齢者が多く利用する介護予防センター、町民会館、集落センター、市民センターなど公共施設の暑さ対策として、クーラーや扇風機などを設置し、市民の社会活動を支援すべきと考えますが。

大松紀美子議員 ここ近年の暑さはきびしく、高齢者が多く利用する介護予防センターには扇風機が2台設置されたと聞いています。

高田純市総務企画課主幹 介護予防センターには網戸がなく設置しました。

高田純務企画課主幹 介護予防センターには網戸がなく設置しました。



車であふれる駐車場（四季の館）

今村繁吉産業振興課長 夏のピーク時には20台を越える利用があります。旅行者のほとんどが節約志向であり、四季の館は風呂の利用や、時には飲料水を求める方もいます。特にトラブルは聞いていませんが入り口に近いところへの駐車で利用者からの苦情があります。

大松議員 町は交流人口の拡大を図るとしています。四季の館は複合施設として他はない施設です。町に来てくれる人たちの利便性を図り、観光施設としてとらえることが必要と考えます。

**Q 高齢者の見守り強化はどういう  
化になります**

大松議員 町は交流人口の拡大を図るとしています。四季の館は複合施設として他はない施設です。町に来てくれる人たちの利便性を図り、観光施設としてとらえることが必要と考えます。

竹中ひろみ町民生生活課主幹 体的対策はどのように考えていますか。

竹中ひろみ町民生生活課主幹 町民の方々に認知症の理解を深めていただくことが一番と考えます。

大松議員 高齢者が行方不明になるという痛ましい出来事がありました。高齢者の「気づき」を多くの町民に持つてもらうための具

GPS機能ですが、万が一、高齢者が行方不明になり検索回数が増えるよう場合は、費用について検討しなければならないと考えています。

大松議員 高齢者が行方不明になるという痛ましい出来事がありました。高齢者の「気づき」を多くの町民に持つてもらうための具

GPS機能ですが、万が一、高齢者が行方不明になり検索回数が増えるよう場合は、費用について検討しなければならないと考えています。

大松議員 高齢者が行方不明になるという痛ましい出来事がありました。高齢者の「気づき」を多くの町民に持つてもらうための具

GPS機能ですが、万が一、高齢者が行方不明になり検索回数が増えるよう場合は、費用について検討しなければならないと考えています。

大松議員 高齢者が行方不明になるという痛ましい出来事がありました。高齢者の「気づき」を多くの町民に持つてもらうための具

GPS機能ですが、万が一、高齢者が行方不明になり検索回数が増えるよう場合は、費用について検討しなければならないと考えています。

大松議員 高齢者が行方不明になるという痛ましい出来事がありました。高齢者の「気づき」を多くの町民に持つてもらうための具





# Q 介護制度の改正の影響は

A 人材・財源問題などが



北村 修  
議員

15年度から介護保険での要支援と認定された方（町内約140人）を介護保険給付からはずし、介護サービスは市町村でまかなうとしてます。社会的公的介護制度を崩すもので、事業のあり方を根底から覆すものです。さらに介護予防で自立を目指すとした道を閉ざすものであり、許されません。また、事業を町村でとなれば、財源、介護に当たる人材確保が大変になります。まずは制度改悪を許さない取り組みを。

山口憲造町長　社会保障費  
が大きくなることで国の思  
惑があるから外しています  
住民の方々がサービス低下  
にならないようにしなけれ  
ばなりませんが、人材の問  
題、財源の問題など町村会  
として、言い続けています  
が、現場として対応をして  
いかなければなりません。

月1日に2町内会での避難訓練に合わせて汐見一区自治会での自主避難、町女性連絡協議会での「炊き出しのノウハウ」を学ぶ研修など徐々に関心をもつっていた大っている。市街地浸水区域内の「自主防災組織化率」は3割弱に留まっています。今後も避難訓練を実施していきます。

**Q テスト中心で学  
力は向上しない**

A  
学力を競うもの  
ではない

**Q 危険なスズメバチ駆除拡大を**

A ケーススバチ  
も対象にする

北村議員　スズメバチの駆除助成で危険を要する蜂が多くの種類があり、対象種を広げては。

15年度から介護保険での要支援と認定された方（町内約140人）を介護保険給付からはずし、介護サー<sup>ビス</sup>は市町村でまかなうとしてます。社会的公的介護制度を崩すもので、事業の

見直しなどの基盤整備を措置する法制上の措置など国との制度設計が大きいが、現段階で情報サービス水準が判断できる状況にありませんでした。要支援者の支援のん。

北村議員 防災の日に昨年  
に次いで2町内での避難訓  
練に合わせて取り組みが進

A 危機感をもつて参  
加頂いた

## Q 防災の日の訓練 防災計画などへの 市民の理解は

**山口町長** 高齢者のみなさ  
んが自分の現状をみて、危  
機感を持って参加してくれ

北村議員 文科省が4月の  
学力テストを公表した問目百  
で、学力テストの実施は<sup>ます</sup>否両論がある中、強行させ  
ています。理解度を確認

否両論がある中 強行さ  
ています。理解度を確認し  
学力向上に役立てるため  
しながら、順位を争うた  
のものになっています。ま  
上転倒です。さらに文科主

臣は市町村や学校別に平均回答率の公表を検討などとしております。地域格差、学校の序列化を図るもので、子どもの学力向上には、大害であり、子どもや教員に

セハタカアツタテ、セナリ  
外来種から地域自然の保持  
についての質問がありまし  
たが紙面の都合上割愛いた  
しました。

負担だけを強いるものであります。  
が。



人権の花運動（宮百小学校）

# REPORT

## 委員会レポート

### 所管事務調査報告

#### 総務文教常任委員会

##### 博物館の現状 と課題について

###### 【調査の経過と報告】

本件は、穂別博物館の現状と課題さらには新たに発見された恐竜化石の今後の展望について、提出資料と未公開となつてある発掘現場にて、発見時の状況及び今後の発掘方法等の調査を行いました。穂別博物館は、昭和50年に「ホベツアラキリュウ」の化石が発見されたことを契機に建設された。当初は、化石資料と開拓の歴史的資料の両方を展示していたが、現在は化石博物館に特化した展示をしており、約380点ほどの化石や模型を展示している。また、整理しきれない資料が

収蔵庫に保存されている。今回の新たな恐竜化石の発見に伴い資料が増えることが予想され、現在の収蔵庫では手狭となつてきており、今後新しい保管場所の確保が問題となつてきてる。さらに、骨格復元した場合8mを超えると推定され、博物館の構造上展示が難しいと思われること。

化石に対する教育普及活動も実施しており、町内の保育園と学校を対象に展示の見学会や化石採取、化石クリーニング・レプリカづくりの体験などの実施状況について説明があった。

恐竜化石の発見は、町として大変夢のある話題であり、まちの新たな宣伝材料になることが期待できる。発掘の学術的な研究を推進することと、まちの活性化に向けての起爆剤となるよう取り組みも期待するとの意見交換を行い、本件に係る調査を終了しました。

#### 産業厚生常任委員会

##### 子育て支援住宅について

###### 【調査の経過と報告】

本件は、子育て支援住宅について提出資料により所管課の説明聴取を行った後、質疑及び意見交換を行いました。

本件は、地域優良賃貸住宅制度に基づき事業を実施しており、「市街地の活性化」「移住・定住」などの多面的な施策として計画実施している。9戸入居でき、間取りは夫婦と子ども2人を基本に考え3LDKとなつてあり、子どもの成長に合わせて「間取りの柔軟性」を確保した造りとなつてている。さらに「地場材の地産地消」を考え、地場材を取り入れた住宅としている。入居基準及び家賃等に

については、平成25年第3回定例会に条例提案されたが、子育て支援住宅ということとで、18歳未満の扶養親族が2人いること。中学校修了前の扶養親族数により家賃負担額を減額するなどとしている。また、移住・定住については、町内・町外の枠を特に設げずに公開抽選として全ての有資格者に平等な対応とすることとした。質疑応答の後、意見交換を行い、本件に係る調査を終了しました。



恐竜化石発掘前の現場説明



博物館の状況視察

## 調査事項

## 公園と緑地の 現状について

## 【調査の経過と報告】

本件は、公園と緑地の現状と課題について提出資料に基づき所管課の説明聴取を行った後、現地調査（遊具及び施設等）、質疑及び意見交換を行いました。



公園の管理状況観察

57 ha。穂別地区の公園は、町の条例で定めた公園となつております箇所、114 haとなつてゐる。鵡川地区は整備してから30年以上、穂別地区は20年以上が経過している公園がほとんどであり、補修が必要となつて

いる公園が増えてきている  
維持管理については、草刈  
り・清掃及び専門業者によ  
る遊具点検を毎年実施して  
いる。

平成24年度に「町公園施設長寿命化計画」を策定し、社会資本整備交付金事業により順次改修整備を行つて いると説明があつた。

質疑応答後、計画に沿つて補修・改修を実施してい

### 調查事項

## 農畜産物の作況等について

〔調査の経過と報告〕

本件は、農畜産物等の生  
育状況等を把握するため提  
出資料に基づき所管課の説  
明聴取を行った後、現地調  
査、質疑及び意見交換を行  
いました。

7月16日の調査では、トマト、メロン及びカントンについて調査を行いました。トマトは、ここ数年で生産が増加し、平成25年度の計画では、62戸で25ha、販売金額は7億円を超える見込みとなっている。

メロン、カントリーマンは、春先の低温の影響で例

質疑応答後、計画に沿つて補修・改修を実施していくと思うが、実際に使う子どもや高齢者の意見を取り入れて進めていただきたいとの意見交換を行い、調査を終了しました。

年より生育が1週間程度の遅れとなり心配していたが7月に入つてから天候回復により、例年程度まで回復してきている。

野菜集出荷貯蔵施設、鶴川花岡地区でトマト、穂別仁和地区でカントロ及び穂別地区でメロンの状況について現地調査を行いました。

9月5日の調査では、水稲、機能性米、肉牛及び本ワサビ植物工場について調査を行いました。

となる見込みとなつてゐる  
肉牛については、平成21  
年に一度価格が下がつたが  
徐々に回復しており、生産  
者の努力の結果、今日も高  
値で取引が行われた。

では、廃校の有効活用を図るべく植物工場開発研修施設として、本ワサビの栽培システムを研究しており、今後現状より規模拡大されるのを期待している。

機能性米については、平成16年に旧穂別町から株式会社三和科学研究所へ話題提供し、医学的な研究を行ない、今年10月に企業より全国販売が予定されている。高アミロース米となつており、糖尿病患者や食事療法患者に使用されるのを期待している。

質疑応答の後、本ワサビ植物工場については、廃校の有効活用ということで施設を5年間無償で貸与することから、システム等開発研究だけでなく、地域のためにも施設周辺も含めて環境整備を実施してもらいたいとの意見交換を行い、本件に係る調査を終了しました。



## 今年の稻の現地確認

◆全道広報研修会  
8月20日京王プラザホテル札幌において北海道町村議会広報研修会が、105町村462人の参加で開催されました。

広報コンサルタント深沢徹氏の「議会に求められるものは」と題して、ありのままに・わかりやすく・住民とともにとの内容で講演があり、引き続き各町村の議会広報に対してのクリニックを受け終了しました。

◆全国町村議会広報研修会  
全国町村議会議長会が主催する広報研修会が、9月30日10月1日の2日間、東京都の砂防会館で452人の参加で開催されました。

1日目の研修会では、山田ズーニー氏によるコミュニケーションが通じる7つの要件、長澤忠徳氏による広報紙面デザインの基礎知識（グリットフォーマット

活用とレイアウト）、神島美明氏による「デジタル時代の写真術」と3人の講師による研修を受けました。

2日目は3つの分科会に分け各町村の広報紙に対するクリニックを受けました。

◆全道広報研修会  
8月20日京王プラザホテル札幌において北海道町村議会広報研修会が、105町村462人の参加で開催されました。

広報コンサルタント深沢徹氏の「議会に求められるものは」と題して、ありのままに・わかりやすく・住民とともにとの内容で講演があり、引き続き各町村の議会広報に対してのクリニックを受け終了しました。



全道広報研修会にて

**議会を傍聴しませんか。  
次回は12月12日から開かれる  
予定です。**

場 所 産業会館 第1会議室  
時 間 午前10時

議会はどなたでも傍聴できますので一般質問や議案審議の様子を皆さんのもと耳で感じてみませんか。

詳しくは議会事務局へ

TEL 42-2486  
TEL 42-4994

## 町民の「こえ」募集

議会を傍聴した感想や町議会へのご意見、議会だよりのご感想などを議会へあなたの「こえ」をFAX・郵送でお寄せ下さい。

尚、お寄せ頂いたご意見・ご感想は議会だよりの町民サロンコーナーで匿名にて掲載させて頂く事がございますのでご了承下さい。

議会事務局 住所 〒054-8660  
むかわ町美幸2-88  
☎ 42-2486  
Fax 42-4994

—是非、町民皆様の「こえ」をお聞かせ下さい。—

今年も豊穣の秋を迎えることが出来ました。

夏から秋にかけたくさんの話題があります。

「産地直送」第1回むかわグルメフェスティ

オータム」開催、恐竜化石の発掘、遺跡の発掘調査など興味深く、結果の楽しみな事ばかりです。

そして、また丹頂鶴がやってきました。しかも、子連れと思われる一組と友達のペアでしょうか、5羽の鶴が落穂をつい込んでいます。

当町の安心できる自然環境、安全な食べ物の結果ではと考えるとうれしく思います。

これからは日一日寒さが増してきます。灯油、電気料金、心配はたくさんありますがあ元気に過ごしましょう。

## 編集後記

議会広報委員  
星 正臣